

序にかえて

世界の医学および関連生命科学における研究が現在のようにはやいスピードで前進している時代は、かつてありませんでした。毎日のように新しい発見・知見が飛び込んできます。一見関係の薄い分野のできごとと思っていたものが続く発見・知見によってじつは自分の専門とのつびきならぬ関係をもつものであることがわかってくる、といった経験は多くの人に共通のものだと思われます。

そのようなとき、現時点における学問体系全体をすばやく見通す必要に迫られます。そのさい役立つ見取図を読者に提供することが本企画の目的です。「生体の科学」編集室では、既成の分野における新しい進歩や最近開かれた分野における知見を仮説・学説あるいはキーワードといった単位で取りあげ、各分野の研究者に要領よく解説していただきました。各項目には簡単な概説をつけていただき、最近の知見を理解する近道といたしました。

限られたスペースで広範な医学・生物学の分野をカバーするのは至難のわざであります。そのために各解説者には多大のご無理をお願いしました。おかげをもちまして、所期の目的は九分どおり達せられたと思っております。どうか、本増大号をご活用いただき関連分野の現況を概観していただきたいと存じます。索引も併せてご活用ください。

「生体の科学」編集室